

平成30年度事業計画

【基本方針】

当協会は、平成24年度の公益法人移行から6年を経過。基礎固めの時期から次への発展を目指すべき第二ステージに来ている。

しかしながら協会を取り巻く財政状況は依然厳しく、高松市からの補助金は25年度から減額を繰り返しており、ピーク時から見れば5分の1程度になっている。そのため、特定資産を取り崩して運営にあたっている現状である。

今後はさらに限られた予算の効果的配分等による事業の実施に努める必要がある。このような厳しい状況下ではあるが、協会としてはこれまで培ってきた経験・歴史により蓄積されたノウハウを発揮し、市民レベルの国際交流の推進と市民・在住外国人がともに理解し、生活し合える多文化共生社会の実現に寄与するものである。

【事業計画】

1 国際交流・多文化共生推進事業

①姉妹・友好都市等との交流

(1) 研修生等の受入れ

ア. 親善使節団・研修生との懇親会

高松市が姉妹・友好都市提携等を結んでいる海外都市からの親善研修生等を受入れ歓迎会を開催するのに当協会が参画することで、両市の友好親善を深める。

- 時 期 : 随 時

イ. ホームステイ受入れ事業

学校法人穴吹学園のロシア・カムチャツカからの短期研修生等のホームステイ先の手配を行い、市民との交流を図る。

- 時 期 : 夏 期

(2) 親善使節団・研修生の派遣

中学生、高校生、一般市民を、それぞれ姉妹・友好都市である南昌市（中国）、セント・ピーターズバーグ市（アメリカ）、トゥール市（フランス）へ派遣し、現地での友好交流やホームステイ等を通し、豊かな国際感覚のかん養と友好親善を深める。また、帰国後には報告会を開催する。

①アメリカ：セント・ピーターズバーグ市

- 派遣時期 : 7月～8月（12日間程度）
- 派遣者数 : 4人（引率者1人、研修生3人）

②フランス：トゥール市

- 派遣時期 : 9月（10日間程度）
- 派遣者数 : 2人（研修生2人）

③中国：南昌市

- 派遣時期 : 平成31年3月(6日間程度)
- 派遣者数 : 10人(団長1人、引率者1人、団員8人)

(3) 姉妹・友好都市記念事業等

ア. 姉妹・友好都市週間事業

高松市の姉妹・友好都市等との親善交流をより多くの市民に知ってもらうことを目的として、高松市と連携し、姉妹・友好都市に派遣した研修員の活動状況を紹介するパネル展等を開催する。

- 時 期 : 平成31年1月

イ. 姉妹・友好都市記念事業

高松市の姉妹・友好都市等との間で、提携周年記念事業を実施する。各種団体の協力を得てイベントを開催するとともに、姉妹・友好都市におけるイベントに市民とともに参加を行い、姉妹・友好都市を広く市民に周知して市民の国際理解を深めるとともに、国際交流を推進する。

基隆市交流提携1周年記念事業

- 時 期 : 8月

トゥール市姉妹都市提携30周年記念事業

①市民親善訪問団の派遣

- 時 期 : 7月(6泊8日)

②交流イベント

- 時 期 : 10月

②多文化共生推進事業

(1) 国際交流スポーツ大会

高松ライオンズクラブの支援を得て、国際交流スポーツ大会を開催する。スポーツを通じて在住外国人と市民との交流の場を提供し、相互の文化理解を深める。

- 時 期 : 未 定

(2) 国際交流支援事業

国際交流団体及び高松市に在住する外国人の自主的な活動を促進するため、ワークショップ等を実施する場合に無料で会場を提供する。

- 提供期間 : (前期) 4月～8月
(後期) 9月～2月
- 場 所 : アイパル香川

(3) 国際交流ボランティア登録制度の推進

国際交流への熱意と理解を有する方に国際交流ボランティアとして登録してもらい、ホームステイの受入れや外国語翻訳、イベント営業等、活動の場を提供するとともに、外国の方々との交流や相互理解、友好親善を深めてもらう。

- 対 象 者 : 日本人及び外国人

(4) 民間団体への後援及び事業費の助成

市内の国際交流団体が自主的に企画・実施する国際交流事業に対し、共催及び後援又は事業費等の助成を行う。

- 後 援 : 随 時
- 事 業 費 助 成 : 申請期間 (前期) 4月～5月
(後期) 8月～9月
- 1 団体の限度額 : 5万円

(5) 私費海外留学生奨学金支給事業 【平成30年度 休止】

諸外国に留学しようとする方で、かつ積極的に現地の文化や語学など国際交流を図ろうとする方を対象に海外留学奨学金を支給することによって、国際的感覚に富む人材を育成し、高松市の国際化を促進する。

(6) 小学生英語暗唱大会

小学生による英語暗唱大会を開催する。正しい英語を身に付けて発表することにより、国際理解を深めてもらう。

- 時 期 : 7月

(7) 高松まつりへの参加

在住外国人が地域社会に参画し、市民との交流を深めるため、高松の夏の風物詩である「さぬき高松まつり」の総おどりに、在住外国人と市民とで「国際交流おどり子連」を編成し参加する。

- 時 期 : 8月

(8) 児童国際理解促進事業

ア. Kid's 国際理解出前事業

国際交流員等を講師として、市内の幼児を対象に国際感覚を養うための出前講座を実施し、遊び等を通じて幼児と外国人との交流を図る。

- 時 期 : 4月～12月 (全6回)
- 場 所 : 各幼稚園、各保育所

イ. 国際交流こどもスクール

市内小学生・中学生を対象にワークショップ等を開催することにより、異文化体験をしてもらうとともに交流を図る。

- 時 期 : 4月～翌年3月 (全3回)

(9) 多文化地域づくり事業

多文化共生社会の実現にむけた取り組みを行うための様々な企画を実施する。

一緒に暮らすこと⑤ 「在住外国人のための防災訓練の開催」

- 時 期 : 未 定
- 場 所 : 高松市防災合同庁舎 (危機管理センター)

一緒に暮らすこと⑥ 時期内容ともに現在未定

(10) さぬき探訪事業

高松市内及び近郊在住の外国人の方に、県内を探訪してさぬきの文化や伝統を体験してもらい、日本・香川・高松を理解してもらおうとともに、国際交流を深める。

- 時 期 : 4月～翌年3月 (全3回)

(11) 世界のスイーツ教室

世界のスイーツや日本のおやつを外国人講師と参加者が一緒に手作りしながら交流を深める「世界のスイーツ教室」を開催する。

- 時 期 : 4月～翌年3月 (全3回)

(12) 日本語会話クラブ

基礎的な日本語の日常会話を学びたい外国人及び帰国者のために日本語教育ボランティアと連携し、日本語会話クラブを開設する。

- 開設回数 : 週1回 (年間約40回)
- 開設日時 : 原則毎週日曜日13:00～16:00
- 場 所 : アイパル香川

(13) 私費外国人留学生国民健康保険料助成

私費外国人留学生に対して、健康に関する不安を解消するため、国民健康保険料の一部を助成する。

- 対象人数 : 約310人
- 助 成 金 : 限度額8千円

(14) 協会誌「TIA ニュース THEVOICE」の発行

国際交流に対する理解と幅広い参画を促すため、協会誌「TIA ニュース THEVOICE」を発行し、協会事業や国際交流に関する情報などを市民に広報する。

- 時 期 : 年2回 (9月、3月)
- 発行部数 : 各1,500部

(15) インターネットによる情報発信

ホームページなどインターネットを活用して、姉妹・友好都市等との国際交流についての情報や、外国人の日常生活に役立つ基本的な生活情報等を収集し、提供する。

(16) 国際交流に関する調査・研修

他都市の国際交流諸団体との連絡を密にし、情報収集や交換を行うとともに、市民レベルの交流事業について調査研究を行うほか、職員の研修を行い、協会事業のより効果的な運営に資する。

2 協会の運営管理

- 国際交流積立金の適正な運用に努める。
- 協会の目的を達成するために必要な事業を行う。
- 協会の維持・管理。